



第 19 号
編集兼発行人
朝日町役場内
九里道守
印刷所 両越印刷
定価 6円 送料 4円

移上の史蹟を語る

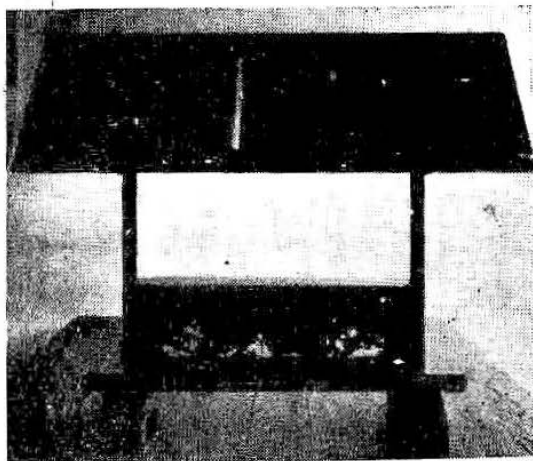


伊東彦四郎祐寿翁

(承前)

室山野と棚山野の開発
愛本新用水の貫通に成功した翁は、その後、文化十三年五月、中新川郡加積村室山野の開発を命ぜられ、翁喜んで又此の難工事に当られ、早月川の上流峻絶壁の地をうがち、用水路を通じて、遂に百二十余町歩の美田を開かれたのである。又下新川郡山崎村棚山、現在の朝日町山崎地区棚山の開拓も此の頃と伝えられている。

× × × × × × ×



翁愛用の書見台

その上にのせてあるのは
翁の手作りの茶杓

写真説明

(上)

彦四郎翁の真蹟

(泊荒川大安寺所蔵)

風雅の道

翁は加賀藩に仕えて、地方の開発に尽された功は実に偉大なものであつたことは以上述べた通りであるが、又一面風雅の道にも一家を成して居られたことは見逃してはならない。文政二年六月、翁の六十二才の時、十村役二十六人と共に奢侈矯正の爲とて、十村役を免ぜられて、能登国に流された。然し翌三年六月、そのことのなかつたことが証せられて、ゆるぎされて帰国、十村役に復職して居られることが見えてゐる。加賀の千代尼と俳句の道に交友され、芭蕉翁の北陸路通過の跡を顕彰するなどして、泊地方の俳諧人を指導されたようである。又文政五年、泊町に大安寺を建立して剃髪して僧となり、同寺に御霊所を作り、前田治脩公の位牌を安置して之に仕え、かたわら、茶道にも精進せられて、その奥義を極められたようである。今日にその手作りの茶杓など遺つて、当時を偲ぶよすがとなつてゐる。又書道にも達して居られたようである。之等のことについては尚多くの研究を要することである。

町政日誌

- 二月
- 二〇日 定例出納検査
 - 二八日 町議会産業委員会 相祝税の説明会
- 三月
- 四日 臨時町議会 選挙管理委員会
 - 一〇日 町議会正副委員長会 議
 - 十一日 選挙管理委員会 遺族会会長
 - 一二日 町議会総務委員会 定例町議会
 - 一四日 町議会文庫委員会

生活即台所に 通ずる政治

あの町、この村でも議会の傍聴者が少ないが、殆んど皆無なのは、政治に対する関心がうすいのだろうか？ 私等の納めた税金はどのように、有効に使われているか、よりよき町や村をつくるために如何様に施策がなされているか？ わたしたちの代表にまかせきりで

は………

そのためには議会の傍聴を
富山県民主政治推進連盟では「地方議会傍聴後の感想文」の募集を行っている。詳細は役場総務課へ問い合せられ度い。



写真説明

此の程落成した宮崎自然博物館の門標石、元文相松村謙三氏筆の銅板及北日本百選の銅板がはめ込んである

第九回臨時議会は昨年十一月三十日招集され昭和三十一年度朝日町才入歳出第二回追加更正予算、昭和三十一年度国民健康保険特別会計歳出第二回更正予算、昭和三十一年度宮崎自然博物館特別会計歳入歳出第一回追加更正予算及び字名改称並に区域変更の件の四議案がそれぞれ原案どおり可決されました。

議 会 便 り

一、昭和三十一年度特別会計歳入歳出決算(十議案次のとおり)

第十回定例議会は客年十二月二十四日招集され、当局よりそれらの議案について説明あり、本年一月十八日まで休会し内容の検討がなされ原案どおり報告承認議決を得られました。

- 一、土地取得の件(農業センター、営林署朝日事務所)
- 一、土地取得の件(小川中学校公園運動場敷地)
- 一、土地取得の件(大家庄保育所、山崎支所敷地)
- 一、財政再建計画の一部変更の件、昭和三十一年度一般会計歳入歳出決算
- 一、国民健康保険特別会計
- 一、同直営大家庄診療所特別会計
- 一、同笹川診療所特別会計
- 一、同境診療所特別会計
- 一、同宮崎診療所特別会計
- 一、同宮崎自然博物館特別会計
- 一、同南保外二地区用水特別会計
- 一、同泊外一地区用水特別会計
- 一、同日東紡績泊工場拡張敷地提供費特別会計
- 一、同泊病院敷地提供費特別会計

緑化運動に協力致しませう



協 力 致 し ま せ う

荒廃その極に達した我が国土も政府の積極的造林施策と民間における国土緑化運動の進展に依り戦後十余年にして漸く立直りの姿勢を見つゝあるも、一方森林資源の消費増加に依つて生産量を遙かに上回る伐採と之が後に起る水災害の頻発は我々の生活に少なからざる影響を与えている現状であります。此の防止策として今年も同様国民挙げての緑化推進運動が四月一日から実施される事にな

- 一、日時 三月三十一日 四月一日
- 一、場所 朝日町役場前
- 一、共催 朝日町林業改良普及協会、下新川林業改良協議会、下新川県事務所
- 一、後援 朝日町
- 一、即売樹苗(三面に掲載)

議案は原案どおり可決されました。

一、富山県市町村消防団員等公務災害補償組合設置について

一、町有地私下の件(営林署朝日事務所敷地)

第二回臨時議会招集

三月四日第二回臨時議会が開設されました。既に御存知の方も御座います。去る二月二十二日付を以て野中地区町村合併調整委員長江上英三より「野中地区の一部の地域に係る境界変更の争論に関する調停案の受諾勧告を受け、その可否について三月四日までの期限付を以て回答しなければならぬのであります。この調停案を拒否するか、どうかを決定するために当局から提案されたものであり、当局においては数次に亘つて、これが野中地区に関する特別委員会を開催され勧告案を受諾しないものと決議に達したのであります。議会においては議員定数四〇名現在員四〇名出席議員三二名でありましたところ、満場一致を以て勧告案を受諾しないものと可決されました。

狩 獵 欄

産 業 課

一、昭和三十一年度狩猟免許の返納について

狩猟期間も三月十五日で満了したから鳥獣捕獲報告書と共に三月末日まで返納され度い。

二、有害鳥獣駆除申請について

農作物保護のため有害鳥獣駆除を希望される方は申請料二百円を添えて申請して下さい。

三、空気銃の使用について

空気銃の使用については狩猟登録を受けて下さい。

四、野鳥を飼つていられる人々へ

狩猟法の規定に依り左記以外の鳥類

充実する学校給食



おいしい給食、こどもが喜んで待つパン給食、みんな楽しくいただく栄養価高い完全給食……こどもは心身ともに健かに伸びていく。

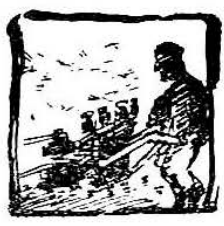
本町内の学校給食は教職員の研究と熱意、父兄の理解と協力、町当局の援助により数年前からとりいれられ小学校は、九校のうち大家庄、南保五ヶ庄、泊、宮崎、笹川の六校が、完全給食を実施している。未実施の三校もそれぞれ考えられて居り、更に先般の学校給食法改正により中学校もその対象になり近い将来実施が期待されている。

完全給食は米食偏重をさけ、私達の日常生活にとりにくいカルシウム、鉄、ビタミン類(A・B・C)を飼養する場合に県知事の飼養許可を受けて下さい。

飼養許可のいらない鳥類、カナリヤ、ジウシマツ、ブンチョウその他輸入洋鳥

各申請書は役場にありますがお問合せ下さい。





(1) 稲作について

二ヶ年の豊作が続いたのであり稲作技術が身に付いた少し位多く肥料を施して更に多く増収したいと考えたのは人情でありますが稲作はそう単純なものではない、肥料で米を取ろうとすると必ず失敗に終るものがある。それは稲は地力で増収となる作物であるからである即ち稲は地力のえいきょうの高い作物である。稲麦その他主要作物について行われた肥料三要素試験の成績を見ると稲は無肥料区の収益が三要素区の収益

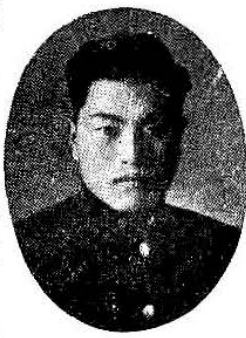
農事教室

に比較してその減収税度は約三割で他の作物に比較すると減収割合が一番小さいのである。昔から稲は地力で取り、麦は肥料手間で取るというわけているのを裏書しているのである。又過去に米作り日本一になつた人達のことを調べてもやはり土作りが一番苦労せられ五、六年以上かゝて土を作つて居られるのである。耕土が深く堆肥が反当五百貫以上も施されている。耕土については各旧町村毎に土壤調査が行われた結果から見ると三寸以下と云う極めて浅い土地で下に土層がある処は割合多いのは考えさせられるこの様な土地は深く耕すことに依り増収が出来るのであり、作土に鉄のない土地が七割以上も占めている現況である即ち作土があれば深耕で簡単に増収出来る土地となる。赤土のない処は流水客土と云う事が実現出来る様お互いが協力すべきである。搬入客土の出来易い処は赤土を入れて増収することが大切である。堆肥の増施、これは家畜の飼育が先決である。只今は国及県では有畜営農に大変力を入れて奨励しているのであるからこのチャンスを見逃さずつかんで有畜営農をして堆肥を増施して下さい。要するに稲は地力で増収となるのを肥料で増収になる様に誤解されて今年ばかり肥料を多く施されようである富山県は稲作りにかけては誰にも負けない青田作りである。いよいよ青田八石米二石である。いねが倒れないと気がすまない。新潟県方面から富山県に入るといねが倒れていると良く人に聞かされる今年こそ倒れない稲作りを考えて頂

苗代は保温折衷苗代でやるべきであると考えて然るべきである。まず種モミの比重選を行う。生育のそろつた良い苗を作るには唐モミ選の後で更に比重選をなしよくみのつた大きい種モミを選ばねばならぬ。比重 硫酸を水一斗にはき 梗一、一三、一ノ二七〇匁 糯一、〇八、七二〇匁 種子の浸漬 普通のモミは一三〇一六%の水分を含んでおり、発芽するには二二、二三%位吸水すれば良い 水温と浸漬日数 水温 一二度 一五 二二 二五 (摂氏) 浸水日数 一〇日 六 三 二 種子消毒 種モミについている馬鹿苗病、いもち病、ゴマネツなどの病苗を殺すことが大切であるから消毒して蒔く 種まきの前に ウスブルの千倍液(水一斗に五匁)に十二時間浸すか、又は二百倍液(水一斗二五匁)に一〇分、十五分間つける。 苗代面積は本田一反歩当り十坪二合時きで健苗を作りませう。 (2) 自給菜園の準備を 雪どけ直後、青菜の野菜の種まき即ちホウレン草、五寸人参、菜類時無大根芋等準備をして下さい。家庭菜園には耕すとき必ず灰を施してからの方が安全です。灰は土の色々な悪い条件を良くして呉れるものです。 (3) 果樹の手入 柿などにも早目に肥料を施して萌芽の促進、生育促進の効果を考えませう。尚各種介殼虫のついた木には芽の出ない時に薬を撒布して駆除予防に努めませう。 詳細については農協の相談所や普及員へ御相談下さい。

朝日町の人口動態 (昭和三十一年二月)

出生 境 根建美代子 大平由加里 宮崎 近江 弘 青木明美 水島増美 山本清美 笹川 長井 司 泊 近江 章 大平二朗 岡本英司 湊 俊貴 寺田恵子 上沢 智 森岡達雄君 農業移民として渡伯 森岡君は山崎地区山玉の篤農家、森岡義賢氏の二男、入善高校を卒えて、埼玉県立高等農業研修所に入所一年間研修に精進、此の度、ブラジル国サンパウロ州へ農業移民を決定去る十八日郷里を出発、二十二日に神戸に集結、陽春四月二日、なつかしの故国を後に鹿島立つこととなつた。森岡君の健斗を祈るものである。 横井 幹 五ヶ庄 高松 洋 大島清計 南茂昌二 狩谷由佳子 南保 勝原真澄 善田信二 大家庄 門口博之 板本晴雄 金森孝徳 廣川益美 坂本 茂 山崎



渡辺清明 川口久夫 谷 野中 堀川義明 死 笹川 長井とせ 泊 佐渡仁三 藤田盛松 木下しげ 越坂里作 五ヶ庄 廣田りせ 南保 谷口説助 佐々木伊次郎 米丘小太郎 大家庄 吉野平右門 稲垣伊次郎 山崎あや 野中 稲村糸よ 堀川菊次郎 (即売樹苗(二面緑化運動続き) 樹種 規格 価格 樹種 規格 価格 吉野桜 一尺六〇りら 二尺〇 三 牡丹桜 四〇 三〇 三〇 三〇 花桃(赤) 四〇 三〇 三〇 三〇 花桃(白) 四〇 三〇 三〇 三〇 いちぢく 三〇 三〇 三〇 三〇 花梅(赤) 四〇 三〇 三〇 三〇 花梅(白) 三〇 三〇 三〇 三〇 (枝垂) 三〇 三〇 三〇 三〇 くり(銀寄) 三〇 三〇 三〇 三〇 ブドー 二〇 五日光ひば 三〇 三〇 ヒマラヤシダ 五葉松 一五 五 ちやぼひば 三〇 三〇 三〇 三〇 ドイツトヒ 三〇 三〇 三〇 三〇 もみ 一〇 三〇 三〇 三〇 桃(大久保) 四〇 三〇 三〇 三〇 青八手 二〇 三〇 三〇 三〇 南天(赤) 一〇 三〇 三〇 三〇 (白) 一〇 三〇 三〇 三〇 金まさき 一五 三〇 三〇 三〇 銀まさき 二〇 三〇 三〇 三〇 外に「つるばら」七種「半つるばら」一種「木ばら」六種もあります。

卒業おめでとう

暖かい春のおとずれと共に、螢の光...のメロデーが学窓から流れる卒業期となりました。

本町の中学校は十九日、小学校は二十三日、それぞれ卒業式をあげます。こゝに六ヶ年又は九ヶ年の学業を終える青少年に対し、全町民あげて栄ある卒業を祝福し、その多望な前途を期待しましょう。

◎ 小学校卒業生

男	女	計	
総数	二六四	二四一	五〇五
境校	二〇	一五	三五
宮崎校	一四	一二	二六
笹川校	一二	一二	二四
泊校	八八	六一	一四九
五ヶ庄校	一九	一七	三六
南保校	二二	二九	五一
大家庄校	三七	三九	七六
野中校	二〇	二〇	四〇
山崎校	三二	三六	六八

◎ 中学校卒業生

總數	二五一	二七四	五二五
境校	三三	二五	五八
泊校	一六四	一六一	三二五
小川校	七九	八八	一六七
◎ 進路別調 (定時制進学者数は重複)			
境校			
進学者	一八	九	二七
(定時制一)			
就職者	五	一〇	一五
家事従事者	四	六	一〇
その他	七	〇	七
泊校			
進学者	一一四	七七	一九一
(定二二) (定四)			
就職者	四六	七四	一二〇
家事従事者	九	一二	二一
その他	七	二	九
小川校			
進学者	五四	三〇	八四
(定時制三) (定時制二)			
就職者	二三	五五	七八
家事従事者	五	五	一〇
その他	〇	〇	〇
(朝日町教育委員会)			

朝日町連青 役員名簿

昭和三十一年度朝日町連青青年団総会を朝日町議場に於て二月廿四日開く(團則一部改正副団長男子二名)朝日町連青青年団々長広瀬武夫氏(五ヶ庄)を選出した。

副団長勝田安正(大家庄) 小塚芳純(笹川) 中山智恵子(南保)

総務委員長前川俊男(境) 副委員長西村元成(五ヶ庄)



文化委員長 鍛冶匠(五ヶ庄)
副委員長 森岡元就(山崎)
体育委員長 中島喜英(山崎)
副委員長 高田周一(大家庄)
家政委員長 水島幸子(宮崎)
産業委員長 未定
副委員長 未定

春の火災予防運動について

長い冬ごもりから解放された北国地方(北陸信越奥羽等)では四月一日から春の火災予防週間を実施する。日本海側に起る特有な異状乾燥、即ちフェーン現象は、非常に燃え易い状態に置かれるので、特に火災予防に注意しなければならぬ。

四月一日から七日迄の間に朝日町第三回朝日町卓球大会開催さる

第三回朝日町卓球大会開催さる

三月三日午前九時より泊中学校講堂に於いて第三回朝日町民卓球大会が多数の選手参加により開催され午後四時盛會裡に終了した。

熱戦の結果

一般男子	優勝 泊三区 次勝 大家庄
一般女子	優勝 境 次勝 山崎
中学生個人男子	優勝 大平正道 次勝 安達勇

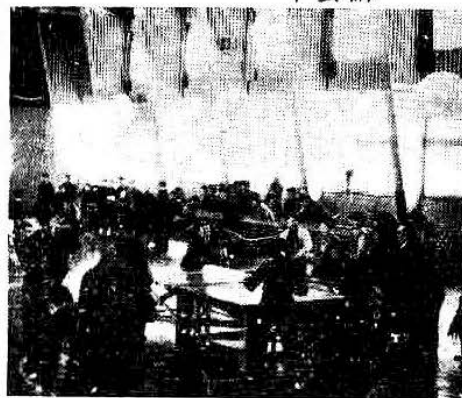
新団長 広瀬武夫君の横顔

「何でもわかつた青年が、何でもわかつたことをやる」それだけであつたら青年運動と云えない。うす高く積り積る社会悪の中に、人間が人間らしい生活をするよう、自分等の足元や生活を見つめ、その見つけた中から問題解決の学習や活動がなされなければならないこれが青年団活動に他ならないのだ。大きな発展と前進を続けて行く上に於て幾多の問題はあるが、痛感されることは、私等は強く団結して行動すること、そこに青年運動としての、主体性を守つて行くことが出来るのだ、と抱

の全戸に亘つて、消防団員が予防査察を行う計画である。今度の査察の特色は、各戸の防火診断の結果を、甲、乙、丙に区別して皆様の注意を促すこととなつてゐる。火災を未然に防止する為には各位の御協力を期待する。週中、午前七時と午後九時の二回、左記のような方法で、サイレンを吹鳴して注意を喚起する。

吹十五秒 吹十五秒 吹十五秒

休六秒 休六秒



お知らせ 犬の登録について

狂犬病予防法により昭和三十一年度の登録及び狂犬病予防接種を左の通り実施されるから犬の所有者は洩れなく実施場所へひき付け下さい。

手数料は一頭につき登録三〇〇円 予防接種一三〇円です。

日及時 実施場所 集合区域

三月二六日九時一四時 境支所 境

三月二七日九時一四時 朝日町役場 泊、宮崎五ヶ庄

三月二八日九時一四時 南保支所 南保

三月二八日一三時一四時 大家庄支所 大家庄、野中

三月二九日九時一四時 舟見町役場 野中

三月二九日一三時一四時 山崎支所 山崎、野中

三月廿七、八、九の三日間 於富山大和店

舟川栄次郎(詩) 豊秋 半次(絵) 三人展

太平 山濤(書) (発起人)

横山四郎右エ門 翁久先 村秀三

北川揚村 中山 輝 稲垣三郎

橘 益永 折谷芳桓

編集後記

長い冬から解放された歓喜の息吹と共に、人々の活動は開始される。

野中分町問題、年度末でケリとはいかぬらしい。勝つたとか、負けたとか、そんなケチ臭い考えは捨て、団結の力で明るい町造り。昭和三十一年度よ、さらば